

機械器具1 手術台及び治療台
一般医療機器 汎用診断・処置用テーブル（13958009）

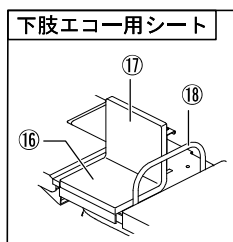
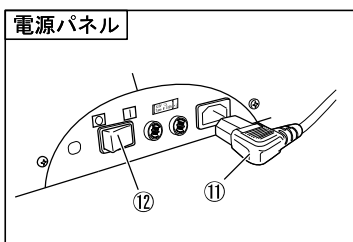
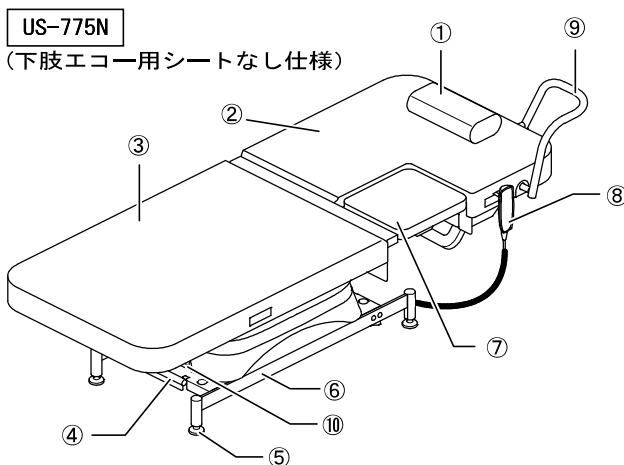
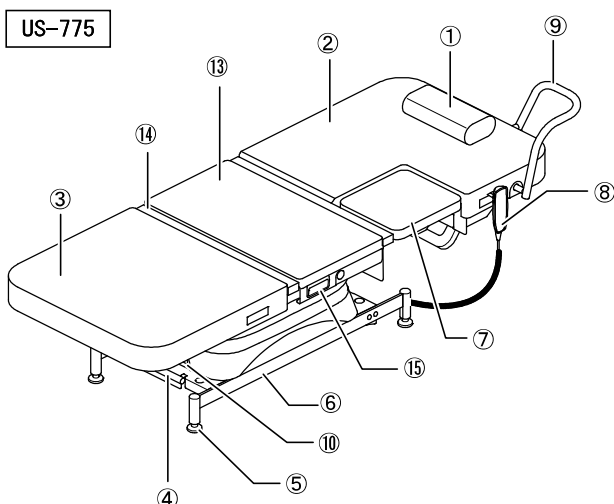
検査台 US-775

【形状・構造及び原理等】

1) 作動原理

本製品は、電源コードを接続して使用します。ハンドスイッチで操作し、本体・背もたれ・胸部が昇降します。

2) 外観図



- | | | | |
|------------|----------|---------------|-------------|
| ①枕 | ②背もたれ | ③シート | ④キャスター操作ペダル |
| ⑤アジャスター | ⑥ベース | ⑦胸部 | ⑧ハンドスイッチ |
| ⑨ヘッドグリップ | ⑩電源パネル | ⑪電源コード | ⑫電源スイッチ |
| ⑬下肢エコー用シート | ⑭隙間クッション | ⑮下肢エコー用シート取っ手 | ⑯シートクッション |
| ⑰背もたれクッション | ⑱てすり | | |

3) 機器の分類

- ①電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
- ②電撃に対する保護の程度による分類：B形装着部

4) 電気的定格

- ①定格電圧：AC100V
- ②電源周波数：50/60Hz
- ③電源入力：400/460VA

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。（但し、結露しないこと）

温度…10℃～40℃

湿度…10%～90%

気圧…700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

本製品は、診察室や検査室などで使用し、患者の診断、および処置に使用することを目的とした電動油圧式の汎用診断・処置用テーブルです。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- ①本製品は電源スイッチを入れて使用する。
- ②本製品の操作はハンドスイッチで行う。
- ③本製品への乗り降りは、本体を下限位置まで下げた状態で行う。
- ④診断・処置終了後は電源スイッチを切る。

機器の詳細な操作方法および使用方法については
付属の取扱説明書「使い方」の項を必ず読むこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 患者および使用者の手・指・身体・衣服の一部を機器の可動部や可動部周辺に近寄させないこと。
- 2) 機器周辺に、患者以外（特に小児など）を近づけないこと。やむを得ず、患者以外を近づける場合、機器の操作中は、患者以外の安全にも考慮すること。
- 3) 他の医用電気機器と併用する場合、電磁的影響による不正確な動作が発生することがないか使用前に確認すること。
- 4) プリセット操作を途中で止めたいときは、ハンドスイッチのいずれかのスイッチを押すこと。押した位置で作動が停止します。作動を再開するには一度全てのスイッチを離れた後、再びいずれかのハンドスイッチを操作すること。
- 5) 本製品を移動させるとき以外は、キャスター操作ペダルを上げてキャスターを収納しアジャスターで固定させること。
- 6) お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

- ・本製品の耐用期間は、正規の保守点検をした場合に限り10年間です。〔自己認証（当社データ）による〕

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

1E0940A0

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

保守点検には日常点検と定期点検があります。

・日常点検

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項に記載しています。日常点検内容を確認し、必ず実施してください。

点 検 頻 度	点 検 内 容
始業前	設置状態の確認
	キャスター操作ペダルの確認
	電源スイッチの確認
	ハンドスイッチ操作での作動確認
	上昇させた部位が一定位置で停止しているかの確認
	外観の確認

・定期点検

使用頻度に合わせて機能低下や消耗する部品、部位がありますので、1 年に 1 度を目安にした定期点検による保守（消耗品交換を含む）と、安全性確認を推奨します。定期点検の内容に関しては取扱店または直接当社にご連絡ください。

〈業者による保守点検事項〉

業者による保守点検（定期点検）を実施するときは当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラベルモント株式会社

TEL : 06-6212-3620

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。